

東京片貝會報

秋風さわやかな十月

第十一回 懇親總會開

紳士青年が其の才やりて賄ふ

ながかつた経験もようやく過ぎ一とを懇請した。



正面左より司金の安達市郎副会長、中央小林副会長、その右安達会長

て、安達作食のやかんだなたが、  
おのれの貴族がござる。ついでに、  
金を貰ひて、本日お出でになつた  
御親翁がお仕事の件、吉田由  
新規営業成績算収益の件は  
どうもござらない。同様にござ  
りません。

新年宴会を  
三味線サービ  
昭和四十六年秋新規二月七百三十  
（四百二十席）・有料種類新規宴會  
は開催の通り、上野から駿河殿  
「泡池」土居酒屋開業のお詫び  
会場は年々の盛況を和樂のなる  
敷に接觸されぬで、おほほんと  
きわめて確立ードの聲が響く  
がつたの方ものぞ其聲を聴き  
前半は酒肴の運び  
なんひととて正社員のないもの  
せいか、三五五五のないだら地鳴  
ふらで、そわせん御用事の運び  
あらう、また本來も運んで御用事の  
間の運びが、いだもみみだ  
揚である。

A black and white photograph showing a group of six men in traditional Chinese clothing (qipaos) gathered around a low table. They are performing a tea ceremony, with some holding teacups and others gesturing during the ritual. The setting appears to be a formal event or a tea house.

池でたんのう  
むける。金額の算出に困られた  
きなさい、さんざん。  
「小間、小唄、  
大唄など種類三昧のバチ  
は豈れ、各自引ひておまわ  
き興味のサセ、やるにあら  
えの原の。近頃、第三回  
アスで熱い花火がきなさい。さす  
に四輪車が走りだしなひ、ほつ  
て放火がなされたが、さうに、次  
に田畠を燃や、安堵御前、安堵御前  
ききまき、乞食をしたが、五郎  
烈の老とした。  
なお日、荷物をいたい。  
山梨口、安堵御前、井川  
池でたんのう  
むける。金額の算出に困られた  
きなさい、さんざん。  
「小間、小唄、  
大唄など種類三昧のバチ  
は豈れ、各自引ひておまわ  
き興味のサセ、やるにあら  
えの原の。近頃、第三回  
アスで熱い花火がきなさい。さす  
に四輪車が走りだしなひ、ほつ  
て放火がなされたが、さうに、次  
に田畠を燃や、安堵御前、安堵御前  
ききまき、乞食をしたが、五郎  
烈の老とした。  
なお日、荷物をいたい。  
山梨口、安堵御前、井川

## 新年宴会を吉池で

三味線サービスでたんのう

ます。

ながら  
記念植樹をさ。それより下山し酉口へ  
れまし  
なりし  
て自ら高齋の詩歌であつた。  
ひさしある所宿泊につかりつ  
かれをもす、夜六時からなかた格別に  
に賣らう愛をひらく同行す。  
大矢島、小山道哉  
太宰治、伊豆山翠  
目下本邦  
相馬  
黒島種太郎  
小曾根義、佐藤正  
佐藤正雄  
佐藤六  
佐藤義、伊豆山翠  
伊豆山翠  
高麗三郎、柳松太郎  
柳松太郎  
新  
庄井三代次  
藤原太郎  
福井カツ  
ム

貴名、一八〇円を  
お手渡し申上  
ました。清水康太郎の店頭上  
の小脳器感覚申しあげ  
てはなはだ振る舞い。  
建設へのことは  
東京自ら金を取り去る事  
となる。昨年かの二月ース  
石油会社の元氣で二箇月間  
しまつた。貰い、とおきは  
じく運び、が金額は結構少  
いではないが振る舞い

自動車・電氣機  
各種精密ねじ製作販

奥

株式会社 安達螺子製作所

代表取締役 安達宗吾

東京都港区三田1丁目九番1-3号

電話東京 451-1604

Digitized by srujanika@gmail.com

## 奥 湾 河 原 温 泉

政府登錄第 210 号國際觀光旅館

仙 境 野天風呂

青巒莊

お申込は

電話 湯河原(04606)代表 3111~6  
直営東京案内所 電話(712)4622  
日本交通公社、 小田急各案内所

